平成26年3月期 第3四半期決算短信〔IFRS〕(連結)

平成26年1月30日

上場会社名 アンリツ株式会社　　上場取引所　東
コード番号 6754　URL　http://www.anritsu.com/
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 橋本 裕一
問合せ先責任者　(役職名) 執行役員(広報分担)　(氏名) 川辺 哲雄　TEL 046-296-6507

四半期報告書提出予定日　平成26年2月13日
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　有　(機関投資家・アナリスト向け)
四半期決算説明会開催の有無　：　有

(百万円未満切捨て)

1.　平成26年3月期第3四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	71,108	5.1	8,888	△22.9	9,292	△19.1	6,066	△35.1	6,060	△35.2	9,565	△10.6
25年3月期第3四半期	67,655	2.2	11,530	△2.8	11,483	7.5	9,344	22.3	9,349	22.4	10,702	65.6

	基本的1株当たり四半期利益	希薄化後1株当たり四半期利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	42.29	42.26
25年3月期第3四半期	66.51	65.33

(2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に帰属する持分	親会社所有者帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
26年3月期第3四半期	122,245	70,960	70,958	58.0
25年3月期	115,095	64,539	64,542	56.1

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	―	7.50	―	12.50	20.00
26年3月期	―	10.00	―		
26年3月期(予想)				10.00	20.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成26年 3月期の連結業績予想(平成25年 4月 1日～平成26年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		当期利益		親会社の所有者に帰属する当期利益		基本的1株当たり当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	102,000	7.7	14,300	△9.0	14,300	△11.4	9,500	△31.6	9,500	△31.6	66.29

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 ―社 (社名) 、 除外 ―社 (社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更
① IFRSにより要求される会計方針の変更 : 有
②①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期3Q	143,956,194 株	25年3月期	143,956,194 株
② 期末自己株式数	26年3月期3Q	643,199 株	25年3月期	642,176 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期3Q	143,313,644 株	25年3月期3Q	140,580,586 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しておりません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の情報に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。
・業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、決算短信(添付資料)6～7ページをご覧ください。
・当社は、平成26年1月31日(金)に機関投資家・アナリスト向け説明会を開催する予定です。この説明会で配布する決算説明会資料は、開催後当社ホームページに掲載する予定です。

【添付資料】

添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報……P.２
(1) 連結経営成績に関する説明……P.２
(2) 連結財政状態に関する説明……P.４
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明……P.６
２．サマリー情報（注記事項）に関する事項……P.８
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動……P.８
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更……P.８
３．要約四半期連結財務諸表……P.10
(1) 要約四半期連結財政状態計算書……P.10
(2) 要約四半期連結純損益及びその他の包括利益計算書……P.11
(3) 要約四半期連結持分変動計算書……P.13
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書……P.14
４．要約四半期連結財務諸表に関する注記事項……P.15
(継続企業の前提に関する注記) ……P.15
(親会社の所有者に帰属する持分の金額に著しい変動があった場合の注記) ……P.15
(セグメント情報) ……P.15
５．参考情報……P.16
（参考）最近における四半期毎の業績の推移（連結）……P.16
（参考）最近における四半期毎の財政状態の推移（連結）……P.17
（参考）最近における四半期毎のセグメント情報の推移（連結）……P.18
（参考）決算補足資料……P.20

１．当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する説明

1) 全般的概況

（単位：百万円）

	前第３四半期	当第３四半期	前年同期比
受注高	69,576	77,049	＋7,472 (＋10.7%)
受注残高	15,997	21,369	＋5,372 (＋33.6%)
売上収益	67,655	71,108	＋3,452 (＋5.1%)
営業利益	11,530	8,888	△2,642 (△22.9%)
税引前四半期利益	11,483	9,292	△2,191 (△19.1%)
四半期利益	9,344	6,066	△3,278 (△35.1%)
親会社の所有者に帰属する四半期利益	9,349	6,060	△3,289 (△35.2%)

当第 3 四半期連結累計期間における世界経済は、米国では景気回復基調が続きましたが、欧州・アジアにおいては不透明な状況が継続しました。国内においては、デフレ脱却と経済成長を目指す金融・財政政策や円高修正効果による景気回復への期待が高まっています。

情報通信ネットワークの分野においては、ブロードバンド化の進展とともに映像配信サービスやクラウドコンピューティングなどさまざまなサービスが利活用されています。なかでもモバイル通信の分野では多種多様なサービスやアプリケーションを利用できるスマートフォンやタブレット端末などが急速に普及しています。そのため、モバイルネットワークのデータ通信量は急速に増加しており、通信の大容量高速化への需要が高まっています。これに対応するため、通信速度の飛躍的な向上が可能な通信規格である LTE（Long Term Evolution）の商用サービス展開が加速するとともに、公衆無線 LAN などによるオフロード化が進展しており、世界の主要な通信事業者や通信端末・機器ベンダーによる開発投資が継続しています。さらに、移動体通信サービスが拡大している新興国においても、基地局など無線通信インフラの整備が積極的に進められています。一方で、国内スマートフォンベンダーの事業撤退や、欧米を中心とした通信端末・機器ベンダーの事業再編など、市場環境の大きな変化がありました。

このような環境のもと、当社グループは、ソリューションの強化やラインアップの充実、顧客サポート力の強化など、事業拡大の基盤整備に引き続き取り組みました。

当第 3 四半期連結累計期間は、海外において北米を中心に、モバイル市場向け及びネットワークインフラ市場向け計測器需要が好調に推移した一方、日本でのモバイル分野を中心とした計測器の需要低迷は継続しました。この結果、受注高は 770 億 49 百万円（前年同期比 10.7%増）、売上収益は 711 億 8 百万円（前年同期比 5.1%増）、営業利益は 88 億 88 百万円（前年同期比 22.9%減）、税引前四半期利益は 92 億 92 百万円（前年同期比 19.1%減）、四半期利益は 60 億 66 百万円（前年同期比 35.1%減）、親会社の所有者に帰属する四半期利益は 60 億 60 百万円（前年同期比 35.2%減）となりました。

なお、当連結会計年度より、IAS 第 19 号の改訂に伴い変更後の会計方針を遡及的に適用し、前第 3 四半期連結累計期間、前第 3 四半期連結会計期間の要約連結財務諸表及び前連結会計年度の連結財務諸表を修正しております。

2) セグメント別の概況

① 計測事業

（単位：百万円）

	前第3四半期	当第3四半期	前年同期比
売上収益	51,701	53,991	＋2,290 (＋4.4%)
営業利益	11,307	8,528	△2,779 (△24.6%)

当事業は、通信事業者、関連機器メーカー、保守工事業者などへ納入する、多機種にわたる通信用及び汎用計測器、測定システム、サービス・アシュアランスの開発、製造、販売を行っています。

当第 3 四半期連結累計期間は、北米ではモバイル開発向け及びネットワークインフラ向けの計測器需要が好調に推移しました。また、アジアを中心にスマートフォン向け製造用計測器の需要が堅調に推移しました。一方、日本では携帯端末の開発用および製造用計測器の需要が低調でした。この結果、売上収益は 539 億 91 百万円（前年同期比 4.4%増）、営業利益は 85 億 28 百万円（前年同期比 24.6%減）となりました。

② 産業機械事業

（単位：百万円）

	前第3四半期	当第3四半期	前年同期比
売上収益	10,101	11,885	＋1,784 (＋17.7%)
営業利益	270	802	＋531 (＋196.4%)

当事業は、高精度かつ高速の各種自動重量選別機、自動電子計量機、異物検出機などの食品・薬品・化粧品産業向けの生産管理・品質保証システム、及び電子部品の高密度実装ラインにおける品質検査ソリューションなどの開発、製造、販売を行っています。

当第 3 四半期連結累計期間は、食品産業向けビジネスにおいて、国内、海外ともに異物検出機や重量選別機を中心に需要が好調に推移しました。この結果、売上収益は 118 億 85 百万円（前年同期比 17.7%増）、営業利益は 8 億 2 百万円（前年同期比 196.4%増）となりました。

③ その他の事業

（単位：百万円）

	前第3四半期	当第3四半期	前年同期比
売上収益	5,853	5,231	△622 (△10.6%)
営業損益	438	257	△180 (△41.3%)

その他の事業は、情報通信事業、デバイス事業、物流、厚生サービス、不動産賃貸等からなっております。

当第 3 四半期連結累計期間は、主にデバイス事業の損益悪化により低調でした。この結果、売上収益は52億31百万円（前年同期比10.6%減）、営業利益は2億57百万円（前年同期比41.3%減）となりました。

(2) 連結財政状態に関する説明

1) 資産、負債及び資本の状況

（単位：百万円）

	前期末	当第３四半期末	前期末比
資産	115,095	122,245	＋7,150
負債	50,555	51,285	＋729
資本	64,539	70,960	＋6,421
（参考）有利子負債	19,417	19,062	△354

当第３四半期連結会計期間末における資産、負債及び資本の状況は次のとおりです。

① 資産

資産合計は、1,222 億 45 百万円となり、前期末に比べ 71 億 50 百万円増加しました。主に現金及び現金同等物、棚卸資産、有形固定資産が増加した一方、営業債権及びその他の債権が減少しました。

② 負債

負債合計は、512 億 85 百万円となり、前期末に比べ 7 億 29 百万円増加しました。主に未払法人所得税が増加した一方、従業員給付が減少しました。

③ 資本

資本は、709 億 60 百万円となり、前期末に比べ 64 億 21 百万円増加しました。これは、主に利益剰余金が増加したことによるものです。

この結果、親会社所有者帰属持分比率は 58.0%（前期末は 56.1%）となりました。

なお、有利子負債残高（リース債務を除く）は 190 億 62 百万円（前期末は 194 億 17 百万円）となり、デット・エクイティ・レシオは 0.27（前期末は 0.30）となりました。

（注） 親会社所有者帰属持分比率 ： 親会社所有者帰属持分／資産合計
デット・エクイティ・レシオ ： 有利子負債／親会社所有者帰属持分

2) キャッシュ・フローの状況

（単位：百万円）

	前第３四半期	当第３四半期	前年同期比
営業活動によるキャッシュ･フロー	9,791	10,208	＋417
投資活動によるキャッシュ･フロー	△3,188	△4,377	△1,189
財務活動によるキャッシュ･フロー	△6,988	△4,033	＋2,955
現金及び現金同等物期末残高	39,801	41,408	＋1,607
（参考）フリー･キャッシュ･フロー	6,602	5,831	△771

当第３四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）の期末残高は、414億8百万円となり、期首に比べ37億18百万円増加しました。

なお、営業活動によるキャッシュ・フローと投資活動によるキャッシュ・フローを合わせたフリー・キャッシュ・フローは、58億31百万円のプラス（前年同期は66億2百万円のプラス）となりました。

当第３四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりです。

① 営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動の結果獲得した資金は、純額で102億8百万円（前年同期は97億91百万円の獲得）となりました。これは、税引前四半期利益の計上、営業債権及びその他の債権の減少により資金が増加した一方、法人所得税の支払や棚卸資産の増加により資金が減少したことが主な要因です。

なお、減価償却費及び償却費は22億69百万円（前年同期比1億94百万円増）となりました。

② 投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動の結果使用した資金は、純額で43億77百万円（前年同期は31億88百万円の使用）となりました。これは、生産能力増強のための新工場建設を含めた、有形固定資産の取得による支出27億93百万円（前年同期は28億46百万円）が主な要因です。

③ 財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動の結果使用した資金は、純額で40億33百万円（前年同期は69億88百万円の使用）となりました。これは、配当金の支払32億24百万円が主な要因です。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当期の業績見通しは、7 頁のとおりであり、平成 25 年 4 月 25 日に公表した業績予想を下方修正します。

計測事業において、海外において北米を中心に、モバイル市場向け及びネットワークインフラ市場向け計測器需要が好調に推移しているものの、国内市場の需要低迷が継続していることから、売上収益については期初計画の達成を見込みますが、営業利益について下方修正いたします。

産業機械事業については、堅調な国内需要と北米での売上拡大により売上収益・営業利益共に上方修正いたします。また、その他事業ではデバイス事業の不振により売上収益・営業利益について下方修正いたします。

税引前利益、当期利益及び親会社の所有者に帰属する当期利益については、営業利益の修正、為替差益の計上による金融収益の改善、及び復興特別法人税廃止による税金費用への影響等を織り込んで修正しております。

なお、配当につきましては、期初計画どおり 1 株当たり年間 20.00 円（うち期末配当は 10.00 円）を予定しております。

・ 平成 26 年 3 月期連結通期 業績予想数値の修正（IFRS・平成 25 年 4 月 1 日～平成 26 年 3 月 31 日）

（単位：百万円）

	売上収益	営業利益	税引前利益	当期利益	親会社の所有者に帰属する当期利益
前回発表予想（A）	102,000	17,000	16,500	11,500	11,500
今回修正予想（B）	**102,000**	**14,300**	**14,300**	**9,500**	**9,500**
増減額（B-A）	―	-2,700	-2,200	-2,000	-2,000
増減率（%）	―	-15.9	-13.3	-17.4	-17.4
（参考）前期実績	94,685	15,714	16,139	13,888	13,896

（注）前期実績の数値は IAS 第 19 号の改訂に伴い、変更後の会計方針を遡及的に適用し修正しております。

当期の業績見通し（IFRS）

（単位：百万円）

科目	通期
売上収益	102,000
営業利益	14,300
税引前利益	14,300
当期利益	9,500
親会社の所有者に帰属する当期利益	9,500

（参考）第4四半期想定為替レート　：　1米ドル＝100円

（参考）セグメント別売上収益

（単位：百万円）

	前期 2012年４月１日から 2013年３月31日まで	通期見通し 2013年４月１日から 2014年３月31日まで	
			前期比(%)
売上収益計	94,685	102,000	+7.7%
セグメント別			
計測	71,232	77,000	+8.1%
産業機械	14,439	16,000	+10.8%
その他	9,014	9,000	△0.2%
地域別			
日本	35,293	30,000	△15.0%
海外	59,391	72,000	+21.2%
米州	22,667	30,000	+32.3%
EMEA	12,615	14,000	+11.0%
アジア他	24,107	28,000	+16.1%

（注）EMEA（Europe, Middle East and Africa）　：　欧州・中近東・アフリカ地域

（注意事項）

本発表資料に記載されている、アンリツの現在の計画、戦略、確信などのうち、歴史的事実でないものは将来の業績等に関する見通しです。これらの記述は、現在入手可能な情報による当社経営陣の仮定や判断に基づくものであり、リスクや不確実な要因を含んでおります。実際の業績は、さまざまな要因により、これら見通しとは大きく異なる結果となりうることをご承知おきください。また、法令で求められている場合を除き、アンリツは、あらたな情報、将来の事象により、将来の見通しを修正して公表する義務を負うものではありません。

実際の業績に影響を与えうる重要な要因は、アンリツの事業領域を取り巻く日本、米州、欧州、アジア等の経済情勢、アンリツの製品、サービスに対する需要動向や競争激化による価格下落圧力、激しい競争にさらされた市場のなかでアンリツが引き続き顧客に受け入れられる製品、サービスを提供できる能力、為替レートなどです。ただし、業績に影響を与えうる要因はこれらに限定されるものではありません。

２．サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

（会計方針の変更）

当社グループは、当連結会計年度より以下の基準を採用しております。

基準書	基準書名	新設・改訂の概要
IFRS第７号	金融商品：開示	金融資産と金融負債の相殺表示
IFRS第10号	連結財務諸表	支配の定義の明確化及び被支配企業の性質にかかわらない単一の連結の基礎としての支配の使用（IAS第27号及びSIC第12号の差替※）
		当初適用時の遡及適用に関する移行措置の簡素化と開示の追加的な免除規定
IFRS第11号	共同支配の取決め	法形態ではなく取決め上の権利・義務に基づいた共同支配の取決めの分類及び会計処理の設定（IAS第31号及びSIC第13号の差替※）
		当初適用時の遡及適用に関する移行措置の簡素化と開示の追加的な免除規定
IFRS第12号	他の企業への関与の開示	子会社、共同支配の取決め、関連会社及び非連結の事業体を含む他の事業体への持分に関する開示要求（IAS第27号及びIAS第28号の該当箇所の差替※）
		当初適用時の開示の追加的な免除規定
IFRS第13号	公正価値測定	他の基準書で公正価値測定が求められる際のフレームワークの設定
IAS第１号	財務諸表の表示	その他の包括利益の項目の表示
		比較情報に関する要求事項の明確化
IAS第16号	有形固定資産	保守器具の分類
IAS第19号	従業員給付	数理計算上の差異及び過去勤務費用の認識、退職後給付の表示及び開示
IAS第28号	関連会社及び共同支配企業に対する投資	IFRS第10号、IFRS第11号及びIFRS第12号の適用に伴う改訂（※）
IAS第32号	金融商品：表示	資本性金融商品の保有者に対する分配及び資本取引の取引費用に係る法人所得税の会計処理

※IFRS第10号、IFRS第11号及びIFRS第12号の適用に伴い、IAS第31号、SIC第12号及びSIC第13号は廃止され、IAS第27号「連結及び個別財務諸表」は「個別財務諸表」に、IAS第28号「関連会社に対する投資」は「関連会社及び共同支配企業に対する投資」にそれぞれ改訂されております。

上記基準書は、それぞれの経過措置に準拠して適用しております。なお、当連結会計年度において、早期適用した基準書等はありません。

上記基準書のうち、IAS第19号「従業員給付」の改訂に伴い、変更後の会計方針を遡及的に適用し、前第３四半期連結累計期間の要約四半期連結財務諸表、前第３四半期連結会計期間の要約四半期連結財務諸表及び前連結会計年度の連結財務諸表を修正しております。

この結果、前第３四半期連結累計期間の要約四半期連結純損益及びその他の包括利益計算書において、売上原価が20百万円、販売費及び一般管理費が39百万円、研究開発費が４百万円増加し、法人所得税費用が11百万円減少しております。

前第３四半期連結会計期間の要約四半期連結純損益及びその他の包括利益計算書においては、売上原価が６百万円、販売費及び一般管理費が13百万円、研究開発費が１百万円増加し、法人所得税費用が３百万円減少しております。

前連結会計年度の連結財政状態計算書においては、棚卸資産が５百万円、利益剰余金が５百万円それぞれ増加しております。

前第３四半期連結累計期間の要約四半期連結持分変動計算書においては、利益剰余金の当期増減額のうち、四半期利益が52百万円減少しております。

前第３四半期連結累計期間の要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書においては、営業活動によるキャッシュ・フローのうち、税引前四半期利益が64百万円、棚卸資産の増減額が４百万円それぞれ減少し、従業員給付の増減額が69百万円増加しております。

なお、変更後の会計方針適用に伴う前連結会計年度期首の連結財務諸表への影響はありません。

IAS第19号「従業員給付」を除いた上記基準書の適用による要約四半期連結財務諸表への影響はありません。

（会計上の見積りの変更）

該当事項はありません。

3. 要約四半期連結財務諸表

（1）要約四半期連結財政状態計算書

（単位：百万円：切捨表示）

資産			
科目 ＼ 期別	前連結会計年度 (2013年３月31日)	当第３四半期 連結会計期間 (2013年12月31日)	対前連結会計 年度比 増　減
資産	115,095	122,245	7,150
流動資産	**79,951**	**85,083**	**5,131**
現金及び現金同等物	37,690	41,408	3,718
営業債権及びその他の債権	23,883	20,374	△3,509
その他の金融資産	22	1,134	1,111
棚卸資産	16,164	19,496	3,331
未収法人所得税	491	428	△62
その他の流動資産	1,698	2,240	541
非流動資産	**35,143**	**37,162**	**2,019**
有形固定資産	17,274	18,612	1,338
のれん及び無形資産	1,340	1,760	420
投資不動産	2,329	2,205	△124
営業債権及びその他の債権	279	296	16
その他の金融資産	1,785	2,278	492
持分法で会計処理されている投資	238	255	17
繰延税金資産	11,754	11,671	△83
その他の非流動資産	140	81	△59
合　計	115,095	122,245	7,150

負債・資本			
科目 ＼ 期別	前連結会計年度 (2013年３月31日)	当第３四半期 連結会計期間 (2013年12月31日)	対前連結会計 年度比 増　減
負債	50,555	51,285	729
流動負債	**25,960**	**31,754**	**5,793**
営業債務及びその他の債務	8,189	8,041	△148
社債及び借入金	2,472	7,106	4,634
その他の金融負債	551	397	△153
未払法人所得税	1,997	3,131	1,134
従業員給付	6,735	5,151	△1,583
引当金	326	295	△30
その他の流動負債	5,689	7,630	1,941
非流動負債	**24,594**	**19,530**	**△5,064**
営業債務及びその他の債務	380	371	△9
社債及び借入金	16,945	11,956	△4,989
その他の金融負債	313	118	△194
従業員給付	5,586	5,517	△68
引当金	122	130	7
繰延税金負債	686	573	△112
その他の非流動負債	559	862	302
資本	64,539	70,960	6,421
親会社の所有者に帰属する持分合計	**64,542**	**70,958**	**6,415**
資本金	19,052	19,052	－
資本剰余金	28,110	28,191	81
利益剰余金	23,160	25,996	2,835
利益剰余金（IFRS移行時の累積換算差額）	△7,207	△7,207	－
利益剰余金合計	15,952	18,788	2,835
自己株式	△867	△868	△1
その他の資本の構成要素	2,294	5,793	3,499
非支配持分	**△2**	**2**	**5**
合　計	115,095	122,245	7,150

(2) 要約四半期連結純損益及びその他の包括利益計算書

(第３四半期連結累計期間)

(単位：百万円：切捨表示)

科目 ＼ 期別	前第３四半期連結累計期間 自 2012年４月１日 至 2012年12月31日	百分比(%)	当第３四半期連結累計期間 自 2013年４月１日 至 2013年12月31日	百分比(%)	対前第３四半期連結累計期間 増減額	増減率(%)
売上収益	**67,655**	**100.0**	**71,108**	**100.0**	**3,452**	**5.1**
売上原価	31,219	46.1	32,453	45.6	1,233	4.0
売上総利益	**36,436**	**53.9**	**38,655**	**54.4**	**2,218**	**6.1**
その他の収益・費用						
販売費及び一般管理費	17,583	26.0	21,105	29.7	3,522	20.0
研究開発費	7,186	10.6	8,793	12.4	1,606	22.4
その他の収益	128	0.2	157	0.2	29	22.8
その他の費用	264	0.4	24	0.0	△239	△90.5
営業利益	**11,530**	**17.0**	**8,888**	**12.5**	**△2,642**	**△22.9**
金融収益	441	0.7	860	1.2	419	95.2
金融費用	522	0.8	467	0.7	△55	△10.6
持分法による投資収益	34	0.1	10	0.0	△24	△70.1
税引前四半期利益	**11,483**	**17.0**	**9,292**	**13.1**	**△2,191**	**△19.1**
法人所得税費用	**2,138**	**3.2**	**3,225**	**4.5**	**1,087**	**50.9**
四半期利益	**9,344**	**13.8**	**6,066**	**8.5**	**△3,278**	**△35.1**
純損益に振り替えられることのない項目						
その他の包括利益を通じて公正価値で測定される金融資産	187		317		130	
計	**187**		**317**		**130**	
純損益に振り替えられる可能性のある項目						
在外営業活動体の換算差額	1,168		3,181		2,013	
持分法適用会社のその他の包括利益持分	1		－		△1	
計	**1,170**		**3,181**		**2,011**	
その他の包括利益合計	**1,357**	**2.0**	**3,499**	**4.9**	**2,142**	**157.8**
四半期包括利益	**10,702**	**15.8**	**9,565**	**13.5**	**△1,136**	**△10.6**
四半期利益の帰属						
親会社の所有者	9,349		6,060		△3,289	
非支配持分	△4		5		10	
四半期包括利益の帰属						
親会社の所有者	10,706		9,559		△1,146	
非支配持分	△4		5		10	
１株当たり四半期利益（親会社の所有者に帰属）						
基本的１株当たり四半期利益（円）	**66.51**		**42.29**		**△24.22**	
希薄化後１株当たり四半期利益（円）	**65.33**		**42.26**		**△23.07**	

(2) 要約四半期連結純損益及びその他の包括利益計算書

（第３四半期連結会計期間）

（単位：百万円：切捨表示）

科目 ＼ 期別	前第３四半期連結会計期間 自 2012年10月１日 至 2012年12月31日	百分比（%）	当第３四半期連結会計期間 自 2013年10月１日 至 2013年12月31日	百分比（%）	対前第３四半期連結会計期間 増減額	増減率（%）
売上収益	**21,393**	**100.0**	**23,055**	**100.0**	**1,661**	**7.8**
売上原価	10,229	47.8	10,466	45.4	237	2.3
売上総利益	**11,164**	**52.2**	**12,588**	**54.6**	**1,424**	**12.8**
その他の収益・費用						
販売費及び一般管理費	5,733	26.8	7,035	30.5	1,301	22.7
研究開発費	2,569	12.0	3,018	13.1	449	17.5
その他の収益	15	0.1	45	0.2	29	187.7
その他の費用	53	0.2	16	0.1	△36	△68.2
営業利益	**2,823**	**13.2**	**2,562**	**11.1**	**△261**	**△9.2**
金融収益	791	3.7	311	1.4	△480	△60.7
金融費用	210	1.0	150	0.7	△60	△28.5
持分法による投資収益	18	0.1	2	0.0	△16	△89.1
税引前四半期利益	**3,423**	**16.0**	**2,725**	**11.8**	**△697**	**△20.4**
法人所得税費用	**943**	**4.4**	**955**	**4.1**	**11**	**1.2**
四半期利益	**2,479**	**11.6**	**1,770**	**7.7**	**△708**	**△28.6**
純損益に振り替えられることのない項目						
その他の包括利益を通じて公正価値で測定される金融資産	41		166		125	
計	**41**		**166**		**125**	
純損益に振り替えられる可能性のある項目						
在外営業活動体の換算差額	2,093		2,064		△28	
持分法適用会社のその他の包括利益持分	△0		－		0	
計	**2,092**		**2,064**		**△28**	
その他の包括利益合計	**2,134**	**10.0**	**2,230**	**9.7**	**96**	**4.5**
四半期包括利益	**4,613**	**21.6**	**4,001**	**17.4**	**△611**	**△13.3**
四半期利益の帰属						
親会社の所有者	2,487		1,778		△708	
非支配持分	△8		△8		0	
四半期包括利益の帰属						
親会社の所有者	4,621		4,009		△612	
非支配持分	△8		△8		0	
１株当たり四半期利益（親会社の所有者に帰属）						
基本的１株当たり四半期利益（円）	**17.35**		**12.41**		**△4.94**	
希薄化後１株当たり四半期利益（円）	**17.35**		**12.40**		**△4.95**	

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

前第３四半期連結累計期間（自　2012年４月１日　至　2012年12月31日）

（単位：百万円：切捨表示）

	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	親会社の所有者に帰属する持分合計	非支配持分	資本合計
2012年４月１日残高	17,105	26,332	4,881	△852	△648	46,818	―	46,818
四半期利益	―	―	9,349	―	―	9,349	△4	9,344
その他の包括利益	―	―	―	―	1,357	1,357	―	1,357
四半期包括利益	**―**	**―**	**9,349**	**―**	**1,357**	**10,706**	**△4**	**10,702**
ストック・オプションの行使	21	15	―	―	―	37	―	37
新株予約権付社債の転換	1,925	1,807	―	―	―	3,732	―	3,732
ストック・オプションの付与	―	44	―	―	―	44	―	44
ストック・オプションの満期消滅	―	△3	3	―	―	―	―	―
新株予約権付社債の償還	―	△85	85	―	―	―	―	―
剰余金の配当	―	―	△2,446	―	―	△2,446	―	△2,446
自己株式の取得	―	―	―	△10	―	△10	―	△10
非支配持分を伴う子会社の取得	―	―	―	―	―	―	5	5
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替額	―	―	0	―	△0	―	―	―
所有者との取引額等合計	**1,946**	**1,777**	**△2,355**	**△10**	**△0**	**1,358**	**5**	**1,363**
2012年12月31日残高	19,052	28,110	11,875	△862	708	58,883	0	58,883

当第３四半期連結累計期間（自　2013年４月１日　至　2013年12月31日）

（単位：百万円：切捨表示）

	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	親会社の所有者に帰属する持分合計	非支配持分	資本合計
2013年４月１日残高	19,052	28,110	15,952	△867	2,294	64,542	△2	64,539
四半期利益	―	―	6,060	―	―	6,060	5	6,066
その他の包括利益	―	―	―	―	3,499	3,499	―	3,499
四半期包括利益	**―**	**―**	**6,060**	**―**	**3,499**	**9,559**	**5**	**9,565**
ストック・オプションの付与	―	81	―	―	―	81	―	81
剰余金の配当	―	―	△3,224	―	―	△3,224	―	△3,224
自己株式の取得	―	―	―	△1	―	△1	―	△1
非支配株主への配当	―	―	―	―	―	―	△0	△0
所有者との取引額等合計	**―**	**81**	**△3,224**	**△1**	**―**	**△3,144**	**△0**	**△3,144**
2013年12月31日残高	19,052	28,191	18,788	△868	5,793	70,958	2	70,960

（4）要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：百万円：切捨表示）

科目	前第３四半期連結累計期間 自 2012年4月1日 至 2012年12月31日	当第３四半期連結累計期間 自 2013年4月1日 至 2013年12月31日	対前第３四半期連結累計期間 増減額
Ⅰ 営業活動によるキャッシュ・フロー			
税引前四半期利益	11,483	9,292	△ 2,191
減価償却費及び償却費	2,074	2,269	194
減損損失	15	0	△ 14
受取利息及び受取配当金	△ 101	△ 120	△ 19
支払利息	379	203	△ 176
固定資産除売却損益（△は益）	35	△ 20	△ 55
営業債権及びその他の債権の増減額(△は増加)	3,008	4,774	1,766
棚卸資産の増減額（△は増加）	△ 2,525	△ 2,461	63
営業債務及びその他の債務の増減額(△は減少)	△ 1,547	△ 1,013	534
従業員給付の増減額（△は減少）	△ 2,388	△ 1,327	1,061
その他	1,216	773	△ 443
小計	11,649	12,369	720
利息の受取額	68	88	20
配当金の受取額	33	49	16
利息の支払額	△ 309	△ 141	168
法人所得税の支払額	△ 1,772	△ 2,625	△ 852
法人所得税の還付額	122	467	345
営業活動によるキャッシュ・フロー	9,791	10,208	417
Ⅱ 投資活動によるキャッシュ・フロー			
定期預金の預入による支出	―	△ 1,041	△ 1,041
有形固定資産の取得による支出	△ 2,846	△ 2,793	52
有形固定資産の売却による収入	4	8	4
その他の金融資産の取得による支出	△ 4	△ 4	△ 0
その他の金融資産の売却による収入	1	5	3
その他	△ 343	△ 551	△ 208
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 3,188	△ 4,377	△ 1,189
Ⅲ 財務活動によるキャッシュ・フロー			
長期借入れによる収入	6,000	―	△ 6,000
長期借入金の返済による支出	△ 6,200	△ 400	5,800
社債の発行による収入	6,000	―	△ 6,000
社債の償還による支出	△ 9,950	―	9,950
株式の発行による収入	37	―	△ 37
配当金の支払額	△ 2,446	△ 3,224	△ 778
その他	△ 429	△ 408	21
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 6,988	△ 4,033	2,955
Ⅳ 現金及び現金同等物に係る換算差額	591	1,920	1,329
Ⅴ 現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	205	3,718	3,513
Ⅵ 現金及び現金同等物の期首残高	39,596	37,690	△ 1,906
Ⅶ 現金及び現金同等物の期末残高	39,801	41,408	1,607

４．要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（親会社の所有者に帰属する持分の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報）

１．報告セグメントの概要

当社グループは、製品・サービスで区分した事業セグメントごとに国内及び海外の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。取締役会においては、各事業セグメントの財務情報をもとに、定期的に経営資源の配分の決定及び業績の評価を行っております。当社グループは、「計測事業」及び「産業機械事業」を報告セグメントとしております。

各報告セグメントの主な製品・サービスは以下のとおりです。

計測	デジタル通信・ＩＰネットワーク用測定器、光通信用測定器、移動通信用測定器、ＲＦ・マイクロ波・ミリ波帯汎用測定器、サービス・アシュアランス
産業機械	自動重量選別機、自動電子計量機、異物検出機、精密計測機

２．報告セグメントの収益及び損益

当社グループの報告セグメント情報は以下のとおりです。

各報告セグメントの会計方針は、当社グループの会計方針と同じです。

前第３四半期連結累計期間（自　2012年４月１日　至　2012年12月31日）　（単位:百万円:切捨表示）

	報告セグメント			その他（注１）	合計	調整額（注３）	要約四半期連結純損益及びその他の包括利益計算書計上額
	計測	産業機械	計				
外部顧客からの売上収益	51,701	10,101	61,802	5,853	67,655	―	67,655
セグメント間の売上収益（注２）	90	2	93	2,853	2,947	△2,947	―
計	51,791	10,103	61,895	8,707	70,602	△2,947	67,655
売上原価及びその他の収益・費用	△40,483	△9,832	△50,316	△8,269	△58,585	2,460	△56,125
営業利益	11,307	270	11,578	438	12,016	△486	11,530
金融収益	―	―	―	―	―	―	441
金融費用	―	―	―	―	―	―	522
持分法による投資収益	―	―	―	―	―	―	34
税引前四半期利益	―	―	―	―	―	―	11,483
法人所得税費用	―	―	―	―	―	―	2,138
四半期利益	―	―	―	―	―	―	9,344

（注１）「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメント等であり、情報通信、デバイス、物流、厚生サービス、不動産賃貸、人事・経理事務処理業務、部品製造等を含んでおります。

（注２）セグメント間の売上収益は、通常の市場価格に基づいております。

（注３）営業利益の調整額△486百万円には、セグメント間取引消去46百万円、各事業セグメントに配分していない全社費用△532百万円が含まれております。全社費用は、主に事業セグメントに帰属しない基礎研究費用及び一般管理費です。

（注４）IAS第19号の改訂に伴い、変更後の会計方針を遡及的に適用し修正しております。これによる損益に与える影響は軽微であります。

当第３四半期連結累計期間（自　2013年４月１日　至　2013年12月31日）　（単位:百万円:切捨表示）

	報告セグメント			その他（注１）	合計	調整額（注３）	要約四半期連結純損益及びその他の包括利益計算書計上額
	計測	産業機械	計				
外部顧客からの売上収益	53,991	11,885	65,876	5,231	71,108	―	71,108
セグメント間の売上収益（注２）	73	35	109	2,837	2,946	△2,946	―
計	54,065	11,921	65,986	8,068	74,055	△2,946	71,108
売上原価及びその他の収益・費用	△45,536	△11,118	△56,655	△7,811	△64,466	2,246	△62,220
営業利益	8,528	802	9,331	257	9,588	△700	8,888
金融収益	―	―	―	―	―	―	860
金融費用	―	―	―	―	―	―	467
持分法による投資収益	―	―	―	―	―	―	10
税引前四半期利益	―	―	―	―	―	―	9,292
法人所得税費用	―	―	―	―	―	―	3,225
四半期利益	―	―	―	―	―	―	6,066

（注１）「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメント等であり、情報通信、デバイス、物流、厚生サービス、不動産賃貸、人事・経理事務処理業務、部品製造等を含んでおります。

（注２）セグメント間の売上収益は、通常の市場価格に基づいております。

（注３）営業利益の調整額△700百万円には、セグメント間取引消去△３百万円、各事業セグメントに配分していない全社費用△697百万円が含まれております。全社費用は、主に事業セグメントに帰属しない基礎研究費用及び一般管理費です。

５. 参考情報

（参考）最近における四半期毎の業績の推移（連結）

2013年３月期（連結）：IFRS

	第１四半期	第２四半期	第３四半期	第４四半期
	2012年４月１日から 2012年６月30日まで	2012年７月１日から 2012年９月30日まで	2012年10月１日から 2012年12月31日まで	2013年１月１日から 2013年３月31日まで
	百万円	百万円	百万円	百万円
売上収益	21,602	24,659	21,393	27,029
売上総利益	11,809	13,462	11,164	14,532
営業利益	3,966	4,740	2,823	4,183
税引前四半期利益	3,543	4,517	3,423	4,655
四半期利益	2,528	4,337	2,479	4,543
親会社所有者帰属四半期利益	2,528	4,334	2,487	4,546
四半期包括利益	1,696	4,393	4,613	5,660
	円	円	円	円
基本的１株当たり四半期利益	18.32	30.83	17.35	31.72
希薄化後１株当たり四半期利益	17.69	30.29	17.35	31.71
	百万円	百万円	百万円	百万円
資産合計	110,935	110,809	114,167	115,095
資本合計	47,881	55,348	58,883	64,539
	円	円	円	円
１株当たり親会社所有者帰属持分	346.08	386.13	410.86	450.36
	百万円	百万円	百万円	百万円
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,987	2,261	2,543	1,979
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 902	△ 1,623	△ 663	△ 1,842
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,495	△ 4,273	△ 1,220	△ 3,047
現金及び現金同等物の増減額	1,989	△ 3,688	1,903	△ 2,111
現金及び現金同等物期末残高	41,586	37,897	39,801	37,690

(注) 2013年3月期の数値はIAS第19号の改訂に伴い、変更後の会計方針を遡及的に適用し修正しております。

2014年３月期（連結）：IFRS

	第１四半期	第２四半期	**第３四半期**	第４四半期
	2013年４月１日から 2013年６月30日まで	2013年７月１日から 2013年９月30日まで	**2013年10月１日から 2013年12月31日まで**	2014年１月１日から 2014年３月31日まで
	百万円	百万円	百万円	百万円
売上収益	22,365	25,687	23,055	-
売上総利益	11,857	14,208	12,588	-
営業利益	2,466	3,859	2,562	-
税引前四半期利益	2,681	3,884	2,725	-
四半期利益	1,621	2,674	1,770	-
親会社所有者帰属四半期利益	1,614	2,668	1,778	-
四半期包括利益	2,739	2,825	4,001	-
	円	円	円	円
基本的１株当たり四半期利益	11.26	18.62	12.41	-
希薄化後１株当たり四半期利益	11.26	18.61	12.40	-
	百万円	百万円	百万円	百万円
資産合計	117,222	118,160	122,245	-
資本合計	65,486	68,393	70,960	-
	円	円	円	円
１株当たり親会社所有者帰属持分	456.92	477.15	495.13	-
	百万円	百万円	百万円	百万円
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,364	3,432	2,411	-
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,436	△ 1,861	△ 1,078	-
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 2,035	△ 338	△ 1,659	-
現金及び現金同等物の増減額	1,454	1,327	936	-
現金及び現金同等物期末残高	39,144	40,471	41,408	-

（参考）最近における四半期毎の財政状態の推移（連結）

2013年３月期（連結）：IFRS （単位：百万円：切捨表示）

	第１四半期	第２四半期	第３四半期	第４四半期
	2012年６月30日現在	2012年９月30日現在	2012年12月31日現在	2013年３月31日現在
資産	**110,935**	**110,809**	**114,167**	**115,095**
流動資産	79,003	77,617	80,696	79,951
非流動資産	31,932	33,192	33,471	35,143
有形固定資産	15,313	16,468	16,654	17,274
のれん及び無形資産	1,362	1,348	1,525	1,340
投資不動産	2,455	2,413	2,371	2,329
その他の非流動資産	12,800	12,961	12,918	14,198
負債	**63,054**	**55,461**	**55,283**	**50,555**
流動負債	44,031	28,426	28,537	25,960
非流動負債	19,023	27,034	26,746	24,594
資本	**47,881**	**55,348**	**58,883**	**64,539**
資本金	17,488	19,052	19,052	19,052
資本剰余金	26,686	28,110	28,110	28,110
利益剰余金	6,039	10,463	11,875	15,952
自己株式	△ 856	△ 859	△ 862	△ 867
その他の資本の構成要素	△ 1,481	△ 1,426	708	2,294
非支配持分	5	8	0	△ 2
(参考)有利子負債	**29,423**	**22,258**	**22,290**	**19,417**

(注) 2013年3月期の数値はIAS第19号の改訂に伴い、変更後の会計方針を遡及的に適用し修正しております。

2014年３月期（連結）：IFRS （単位：百万円：切捨表示）

	第１四半期	第２四半期	第３四半期	第４四半期
	2013年６月30日現在	2013年９月30日現在	2013年12月31日現在	2014年３月31日現在
資産	**117,222**	**118,160**	**122,245**	-
流動資産	80,982	81,616	85,083	-
非流動資産	36,239	36,543	37,162	-
有形固定資産	18,158	18,394	18,612	-
のれん及び無形資産	1,432	1,588	1,760	-
投資不動産	2,287	2,246	2,205	-
その他の非流動資産	14,359	14,314	14,583	-
負債	**51,735**	**49,767**	**51,285**	-
流動負債	27,220	30,411	31,754	-
非流動負債	24,514	19,356	19,530	-
資本	**65,486**	**68,393**	**70,960**	-
資本金	19,052	19,052	19,052	-
資本剰余金	28,110	28,191	28,191	-
利益剰余金	15,775	18,443	18,788	-
自己株式	△ 867	△ 868	△ 868	-
その他の資本の構成要素	3,412	3,562	5,793	-
非支配持分	3	10	2	-
(参考)有利子負債	**19,335**	**19,136**	**19,062**	-

（参考）最近における四半期毎のセグメント情報の推移（連結）

2013年３月期（連結）：IFRS

（単位：百万円：切捨表示）

	第１四半期	第２四半期	第３四半期	第４四半期
	2012年４月１日から 2012年６月30日まで	2012年７月１日から 2012年９月30日まで	2012年10月１日から 2012年12月31日まで	2013年１月１日から 2013年３月31日まで
セグメント別売上収益	**21,602**	**24,659**	**21,393**	**27,029**
計測	16,950	18,408	16,342	19,530
産業機械	2,857	4,361	2,881	4,338
その他	1,794	1,890	2,168	3,160
セグメント別営業利益	**3,966**	**4,740**	**2,823**	**4,183**
計測	3,990	4,491	2,825	3,677
産業機械	△ 18	491	△ 201	543
その他	115	△ 60	383	203
調整額	△ 121	△ 181	△ 183	△ 241
地域別売上収益	**21,602**	**24,659**	**21,393**	**27,029**
日本	8,352	9,543	6,496	10,901
米州	5,182	5,702	6,399	5,383
ＥＭＥＡ	2,844	2,952	2,974	3,844
アジア他	5,222	6,461	5,523	6,900

(注) 2013年3月期の数値はIAS第19号の改訂に伴い、変更後の会計方針を遡及的に適用し修正しております。

2014年３月期（連結）：IFRS

（単位：百万円：切捨表示）

	第１四半期	第２四半期	**第３四半期**	第４四半期
	2013年４月１日から 2013年６月30日まで	2013年７月１日から 2013年９月30日まで	**2013年10月１日から 2013年12月31日まで**	2014年１月１日から 2014年３月31日まで
セグメント別売上収益	**22,365**	**25,687**	**23,055**	-
計測	17,755	18,755	17,480	-
産業機械	2,992	5,174	3,718	-
その他	1,617	1,756	1,857	-
セグメント別営業利益	**2,466**	**3,859**	**2,562**	-
計測	2,698	3,370	2,458	-
産業機械	△ 27	658	172	-
その他	△ 55	79	233	-
調整額	△ 149	△ 248	△ 301	-
地域別売上収益	**22,365**	**25,687**	**23,055**	-
日本	4,920	7,778	5,968	-
米州	6,842	8,014	7,449	-
ＥＭＥＡ	3,352	3,287	3,303	-
アジア他	7,250	6,605	6,333	-

（参考）最近における四半期毎のセグメント情報の推移（連結）

2013年３月期（連結）：IFRS （単位：百万円：切捨表示）

	第１四半期	第２四半期	第３四半期	第４四半期
	2012年４月１日から 2012年６月30日まで	2012年７月１日から 2012年９月30日まで	2012年10月１日から 2012年12月31日まで	2013年１月１日から 2013年３月31日まで
受注高	**24,172**	**23,136**	**22,268**	**26,460**
計測	18,905	17,509	16,177	20,157
産業機械	3,322	3,693	3,432	4,168
その他	1,944	1,933	2,658	2,134
受注残	**16,638**	**15,122**	**15,997**	**15,427**
計測	12,662	11,771	11,605	12,232
産業機械	2,829	2,161	2,711	2,542
その他	1,146	1,189	1,679	653

2014年３月期（連結）：IFRS （単位：百万円：切捨表示）

	第１四半期	第２四半期	第３四半期	第４四半期
	2013年４月１日から 2013年６月30日まで	2013年７月１日から 2013年９月30日まで	2013年10月１日から 2013年12月31日まで	2014年１月１日から 2014年３月31日まで
受注高	**25,349**	**25,203**	**26,496**	-
計測	19,558	18,149	20,123	-
産業機械	3,969	4,545	3,892	-
その他	1,821	2,508	2,481	-
受注残	**18,411**	**17,927**	**21,369**	-
計測	14,035	13,429	16,072	-
産業機械	3,518	2,889	3,063	-
その他	857	1,609	2,233	-

(参考)アンリツ株式会社 平成26年3月期 第3四半期 決算補足資料

1. 通期連結業績推移

(百万円, 切捨表示)

ー 連結 ー	実績							予想
	日本基準					IFRS	IFRS	IFRS
	2008/3	2009/3	2010/3	2011/3	2012/3	2012/3	2013/3	2014/3
売上高	100,485	83,940	73,548	77,853	93,586	93,622	94,685	102,000
前期比 %	1.0%	-16.5%	-12.4%	5.9%	20.2%	-	1.1%	7.7%
営業利益	5,356	905	4,583	6,994	14,414	14,000	15,714	14,300
前期比 %	-15.8%	-83.1%	406.3%	52.6%	106.1%	-	12.2%	-9.0%
営業利益率 %	5.3%	1.1%	6.2%	9.0%	15.4%	15.0%	16.6%	14.0%
経常利益	△2,006	170	3,578	5,362	13,593	-	-	-
前期比 %	-	-	1997.9%	49.8%	153.5%	-	-	-
経常利益率 %	-2.0%	0.2%	4.9%	6.9%	14.5%	-	-	-
税引前当期利益	△3,156	△2,236	3,912	4,237	11,351	13,094	16,139	14,300
前期比 %	-	-	-	8.3%	167.9%	-	23.3%	-11.4%
税引前当期利益率 %	-3.1%	-2.7%	5.3%	5.4%	12.1%	14.0%	17.0%	14.0%
当期利益	△3,900	△3,540	385	3,069	10,180	7,972	13,888	9,500
前期比 %	-	-	-	697.0%	231.7%	-	74.2%	-31.6%
当期利益率 %	-3.9%	-4.2%	0.5%	3.9%	10.9%	8.5%	14.7%	9.3%
1株当たり利益	¥△30.60	¥△27.78	¥3.02	¥24.09	¥79.39	¥62.17	¥98.41	¥66.29
受注高	101,451	81,470	76,116	80,282	90,358	90,358	96,037	102,000
前期比 %	2.5%	-19.7%	-6.6%	5.5%	12.6%	-	6.3%	6.2%
営業キャッシュフロー	6,251	6,916	7,970	9,229	15,871	16,143	11,771	12,500
前期比 %	151.2%	10.6%	15.2%	15.8%	72.0%	-	-27.1%	6.2%
フリーキャッシュフロー	3,877	5,589	7,471	7,797	13,907	13,968	6,740	7,500
前期比 %	33.3%	44.2%	33.7%	4.4%	78.4%	0.4%	-51.7%	11.3%
設備投資額 *含む建設仮勘定	2,790	2,236	1,134	1,549	3,165	(注1) 3,200	(注1) 4,562	(注1) 4,500
前期比 %	20.3%	-19.9%	-49.2%	36.6%	104.2%	-	42.5%	-1.4%
減価償却費 *除くのれん	3,373	3,099	2,979	2,589	2,555	(注2) 2,469	(注2) 2,562	(注2) 3,000
前期比 %	-6.3%	-8.1%	-3.9%	-13.1%	-1.3%	-	3.8%	17.1%
研究開発費	14,115	11,704	9,387	9,380	10,012	(注3) 9,842	(注3)10,323	(注3)12,000
前期比 %	0.3%	-17.1%	-19.8%	-0.1%	6.7%	-	4.9%	16.2%
売上高比率 %	14.0%	13.9%	12.8%	12.0%	10.7%	10.5%	10.9%	11.8%
従業員数	3,963	3,697	3,589	3,614	3,681	3,681	3,771	-

(参考)第4四半期想定為替レート:1米ドル100円

(注1) 当期に無形資産に計上した資産化開発費は含めておりません。

(注2) 無形資産に計上している資産化開発費の償却額は含めておりません。

(注3) 2012年3月期、2013年3月期実績(IFRS)及び2014年3月期予想値の研究開発費は、一部資産化した開発費を含め研究開発費投資額を記載しております。
したがって、連結純損益及びその他の包括利益計算書で費用計上されている研究開発費とは一致しません。

(注4) 2013年3月期の数値はIAS第19号の改訂に伴い、変更後の会計方針を遡及的に適用し修正しております。

2. 四半期連結業績推移

(百万円, 切捨表示)

ー 連結 ー	実績						
	IFRS						
四半期	2012/Q1	2012/Q2	2012/Q3	2012/Q4	2013/Q1	2013/Q2	2013/Q3
売上収益	21,602	24,659	21,393	27,029	22,365	25,687	23,055
前年同期比 %	10.1%	-1.6%	-0.6%	-1.4%	3.5%	4.2%	7.8%
営業利益	3,966	4,740	2,823	4,183	2,466	3,859	2,562
前年同期比 %	41.8%	0.6%	-35.2%	95.9%	-37.8%	-18.6%	-9.2%
営業利益率 %	18.4%	19.2%	13.2%	15.5%	11.0%	15.0%	11.1%
税引前利益	3,543	4,517	3,423	4,655	2,681	3,884	2,725
前年同期比 %	43.2%	12.2%	-18.1%	92.8%	-24.3%	-14.0%	-20.4%
税引前利益率 %	16.4%	18.3%	16.0%	17.2%	12.0%	15.1%	11.8%
当期利益	2,528	4,337	2,479	4,543	1,621	2,674	1,770
前年同期比 %	46.2%	45.7%	-15.5%	1263.8%	-35.9%	-38.3%	-28.6%
当期利益率 %	11.7%	17.6%	11.6%	16.8%	7.2%	10.4%	7.7%

(百万円, 切捨表示)

上段: 売上収益 下段: 営業利益	実績						
	IFRS						
	2012/Q1	2012/Q2	2012/Q3	2012/Q4	2013/Q1	2013/Q2	2013/Q3
計測	16,950	18,408	16,342	19,530	17,755	18,755	17,480
	3,990	4,491	2,825	3,677	2,698	3,370	2,458
産業機械	2,857	4,361	2,881	4,338	2,992	5,174	3,718
	△18	491	△201	543	△27	658	172
その他	1,794	1,890	2,168	3,160	1,617	1,756	1,857
	△5	△242	199	△37	△205	△169	△68
売上収益 計	21,602	24,659	21,393	27,029	22,365	25,687	23,055
営業利益 計	3,966	4,740	2,823	4,183	2,466	3,859	2,562

(注1)「その他」には、セグメント情報における「その他」と「調整額」を合わせて表示しております。
2013年3月期から、情報通信事業は「その他」に含めて開示しております。

(注2) 2013年3月期の数値はIAS第19号の改訂に伴い、変更後の会計方針を遡及的に適用し修正しております。

(参考)アンリツ株式会社 平成26年3月期 第3四半期 決算補足資料

3. 連結セグメント業績推移

1)セグメント別売上高

(百万円, 切捨表示)

	通期					予想
	日本基準			IFRS	IFRS	IFRS
	2010/3	2011/3	2012/3	2012/3	2013/3	2014/3
計測	48,270	53,462	70,531	70,556	71,232	77,000
前期比(前年同期比)	-16.0%	10.8%	31.9%	-	1.0%	8.1%
産業機械	11,641	12,325	14,221	14,200	14,439	16,000
前期比(前年同期比)	-10.3%	5.9%	15.4%	-	1.7%	10.8%
その他	13,636	12,064	8,833	8,866	9,014	9,000
前期比(前年同期比)	64.1%	-11.5%	-26.8%	-	1.7%	-0.2%
合計	73,548	77,853	93,586	93,622	94,685	102,000
前期比(前年同期比)	-12.4%	5.9%	20.2%	-	1.1%	7.7%

2012年3月期から、精密計測事業の区分を「その他」から「産業機械」に変更しております。
2013年3月期から、情報通信事業は「その他」に含めて開示しております。2010年3月期、2011年3月期及び2012年3月期も遡及して「その他」に含めて表示しております。

2)セグメント別営業利益

(百万円, 切捨表示)

	通期					予想
	日本基準			IFRS	IFRS	IFRS
	2010/3	2011/3	2012/3	2012/3	2013/3	2014/3
計測	2,251	5,050	13,735	13,841	14,985	13,200
前期比(前年同期比)	-	124.3%	172.0%	-	8.3%	-11.9%
産業機械	610	659	528	570	814	1,100
前期比(前年同期比)	2.3%	8.0%	-19.8%	-	42.9%	35.0%
その他	1,720	1,284	150	△411	△86	0
前期比(前年同期比)	67.2%	-25.4%	-88.3%	-	-	-
合計	4,583	6,994	14,414	14,000	15,714	14,300
前期比(前年同期比)	406.3%	52.6%	106.1%	-	12.2%	-9.0%

(注1)「その他」には、セグメント情報における「その他」と「調整額」を合わせて表示しております。
2012年3月期から、精密計測事業の区分を「その他」から「産業機械」に変更しております。
2013年3月期から、情報通信事業は「その他」に含めて開示しております。2010年3月期、2011年3月期及び2012年3月期も遡及して「その他」に含めて表示しております。

(注2) 2013年3月期の数値はIAS第19号の改訂に伴い、変更後の会計方針を遡及的に適用し修正しております。

(参考)第4四半期想定為替レート:1米ドル100円

3)地域別売上高

(百万円, 切捨表示)

	通期					予想
	日本基準			IFRS	IFRS	IFRS
	2010/3	2011/3	2012/3	2012/3	2013/3	2014/3
日本	33,490	32,952	36,898	36,933	35,293	30,000
前期比(前年同期比)	-10.6%	-1.6%	12.0%	-	-4.4%	-15.0%
海外	40,058	44,900	56,687	56,689	59,391	72,000
前期比(前年同期比)	-13.8%	12.1%	26.3%	-	4.8%	21.2%
米州	13,967	18,946	19,884	19,885	22,667	30,000
前期比(前年同期比)	-14.7%	35.7%	4.9%	-	14.0%	32.3%
EMEA	12,462	10,629	12,549	12,549	12,615	14,000
前期比(前年同期比)	-16.2%	-14.7%	18.1%	-	0.5%	11.0%
アジア他	13,628	15,324	24,253	24,253	24,107	28,000
前期比(前年同期比)	-10.6%	12.4%	58.3%	-	-0.6%	16.1%
合計	73,548	77,853	93,586	93,622	94,685	102,000
前期比(前年同期比)	-12.4%	5.9%	20.2%	-	1.1%	7.7%

EMEA (Europe, Middle East and Africa):欧州・中近東・アフリカ地域